

改善の具体的事項は何か。

- ・ 我が国及び世界の形成の歴史的過程と生活・文化の地域的特色についての理解と認識を一層深めさせるような科目間の関連を重視するとともに、各科目で専門的な知識、概念や技能を習得、定着させ、それらを活用できるよう改善を図る。その際、地図を活用した学習を一層重視する。

<世界史A>

地図、年表、資料などを活用し、地理的条件や日本の歴史との関連に一層留意しながら、諸文明の特質と現代世界の形成過程を理解させるとともに、人類の諸課題を追究する学習などを通して、現代世界に関する認識を深め、歴史的思考力を培うようにする。

<世界史B>

地図、年表、資料などを活用し、諸地域の地理的条件や日本の歴史との関連に留意しながら、世界の歴史の大きな枠組みと流れを理解させ、文化の多様性・複合性に関する認識を深めさせるとともに、適切な主題を設定して追究する学習を一層重視して世界史の学び方や歴史的思考力を培うようにする。

<日本史A>

様々な資料を活用し、地理的条件や世界の歴史と関連させながら課題を追究する学習を重視して、我が国の近現代の歴史や現代社会の成り立ちについて理解させ、歴史的思考力を培うようにする。

<日本史B>

様々な資料の活用を重視し、地理的条件や世界の歴史と関連させながら、適切な主題を設定して追究する学習などを通して、我が国の歴史の展開を総合的に理解させ、伝統や文化の特色についての認識を深めさせて、歴史的思考力を培うことを一層重視する。

<地 理 A >

防災などの生活圏の地理的課題に関する地図の読図・作図及び地域調査などの作業的、体験的な学習を充実し、実生活と結び付いた地理的技能を身に付けさせるとともに、環境、資源・エネルギー問題などの現代世界の諸課題や持続可能な開発の在り方などについて地域性や歴史的背景を踏まえて考察させ、地理的な見方や考え方を培うことを一層重視する。

<地 理 B >

現代世界の自然環境、資源、産業、人口、都市・村落、人種・民族などに関する地理的事象の分布やその要因などについて体系的に考察させるとともに、それらの学習で習得した知識、概念や地理的技能を活用して、世界諸地域の地域的特色を歴史的背景に留意して多面的・多角的に考察させ、地理的な見方や考え方を培うことを一層重視する。